



新型コロナウイルスの影響で
生活にお困りの
ひとり親家庭や子育て世帯を
応援します!!



フード
ドライブ

「もったいない」を「ありがとう」に...

ご家庭で眠っている食糧などのご寄付を募ります!!

募集▶常温保存ができるもの、未開封で賞味期限が1ヶ月以上あるもの
(例) 米、レトルト食品、缶詰、カップ麺、パスタ、飲料、お菓子など

日時/9月14日(月)~17日(木) 8:30~17:15

場所/伊賀市社協 各地域センター (直接お持ちこみください)



食糧や紙オムツの無償提供により、

生活にお困りの子育て世帯を応援します

対象▶伊賀市在住のひとり親家庭や子育て世帯で、新型コロナウイルス
の感染拡大の影響により、収入が減少している世帯

日時/9月23日(水)~26日(土) 8:30~17:15

場所/伊賀市社協 各地域センター

申込方法/9月16日(水)までに、伊賀市社協各地域センターまで
申込フォームまたはお電話等で申込 (先着順で定員になり次第締切)

※住所・氏名・電話番号・オムツの希望とサイズ・受取日時・受取場所
をお知らせください。

要予約
先着100世帯



申込・お問い合わせ先

伊賀市社会福祉協議会 各地域センター

お申込み
QRコード



●主催/伊賀市社会福祉協議会 ●協力団体/伊賀市社会福祉法人連絡会・伊賀市民生委員児童委員連合会

★この事業は、伊賀市社協新型コロナウイルス対策緊急支援募金および、上野地域センター会費事業を活用して実施します。

新型コロナウイルス対策緊急支援募金
♥ 寄付金・保存食の支援を受付中

伊賀市社協 コロナ 緊急支援活動



おしえて★

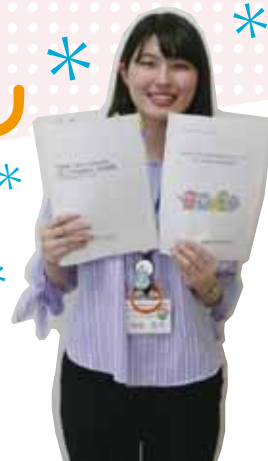
その③〇
「地域福祉計画ってなんだぐり？」の巻

地域のふくし



ぼく、三重県伊賀市の観光大使、いが☆グリオだぐりよ！伊賀市に住んでいる小学校3年生として、だいすきな伊賀のふくしのこと、もっと知りたいぐりっ★

今月お答えするのは
法人運営部 企画課の
篠田 梨央です。
地域福祉計画について
ご紹介します！



ねえねえ、地域福祉計画ってなんだぐり？

『地域福祉計画』とは、社会福祉法に基づいて、**地域福祉の推進に取り組むための総括的な計画**として行政が策定する計画です。
地域住民等の参加を得て、地域生活課題を明らかにするとともに、その解決のために必要となる施策や体制等について、行政や保健・福祉等の関係機関と住民が一体となって支え合う地域のしくみづくりに取り組むための計画です。



へえ～！福祉のまちづくりのための計画なんだぐりね！
地域福祉計画と社会福祉協議会はどんな関係があるぐり？

社協は、地域福祉を推進することを目的とした、社会福祉法に位置づけられている団体です。社協は、**地域福祉の推進に取り組むための実践的な計画**として『地域福祉活動計画』を作成します。
『地域福祉計画』と『地域福祉活動計画』を連携して策定することで、施策と地域実践が結びついたまちづくりをすすめます。



● 地域福祉計画 ●

地域福祉の課題解決のための施策や目標、
しくみづくりについての**行政計画**
策定主体：市町村

● 地域福祉活動計画 ●

地域福祉を推進するための住民などの
民間主体の自主的・自発的な**行動計画**
策定主体：市町村社会福祉協議会

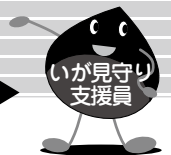


なるほど！地域福祉計画はどうやってつくられるぐり？

地域福祉計画を策定する上で、**地域住民の皆さまのご意見を計画に反映させることが必要**となります。
特に今年は、第4次地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定に向けて取り組む年となっており、現在、計画策定のためにできるだけたくさん地域住民の皆さまからのお声を聴かせていただくための準備を進めています。



★誰もが安心して暮らせる伊賀市になるための重要な計画が、『地域福祉計画』と『地域福祉活動計画』なんだぐりね！
ぼくも、伊賀市の未来をつくっていく一員として一緒に考えて、声を届けていきたいぐり！



生活支援員 養成研修

最少催行人数 8 名
受講料無料



●日常生活自立支援事業の担い手である、生活支援員の養成を行います。また、認知症や知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方々が、地域で安心して暮らすための制度や現状について、市民の理解を深めるために研修会を実施します。

●日時・場所	●内 容	●講 師（敬称略）
10月23日(金) 9:30～15:30 伊賀市総合福祉会館	【開会・オリエンテーション】 【研修1】 権利擁護と地域福祉 【研修2】 日常生活自立支援事業について 【研修3】 高齢者等への支援 【研修4】 知的障がい者・精神障がい者への支援	いが日常生活自立支援センター 尾登 守 いが日常生活自立支援センター 福井みずほ 伊賀市地域包括支援センター 進藤 江理 伊賀市障がい者相談支援センター 溝端 輝広
11月13日(金) 9:30～16:30 伊賀市総合福祉会館	【研修5】 利用者への接し方のポイント 【研修6】 成年後見制度について 【研修7】 医学の基礎知識（認知症者への支援） 【研修8】 生活支援員 活動の実際 【修了式・登録ガイダンス】	いが日常生活自立支援センター 福谷 希 伊賀地域福祉後見サポートセンター 松岡 和美 信貴山病院分院 上野病院 院長 平尾 文雄 活動中の生活支援員

- ◆対 象 者◆ 研修全日程に参加可能な方。伊賀市に在住在勤で、今後地域の福祉に貢献しようとお考えの方
◆登 録◆ 研修修了後、生活支援員登録簿に登録可。（採用年齢上限 70 歳迄、定年 75 歳）
◆申込方法◆ 伊賀市社協ホームページよりダウンロードまたは、社協各地域センターに設置の申込用紙を提出
◆申込期間◆ 令和 2 年 9 月 1 日（火）～10 月 2 日（金）

※新型コロナの影響により、開催方法を変更または中止になることがあります。詳しくは、ホームページでご確認ください。

申込・問い合わせ先 ▶ いが日常生活自立支援センター ☎21-9970 / FAX21-8123

風邪やちょっとした体調不良でも総合病院を受診したいという方も多いと思います。「近所のクリニックよりも大きな病院のほうが先生も多いし、すぐ検査もしてくれるので安心」という意識によるものでしょうか。

ただ、いきなり大きな病院を受診すると会計の際にかなり高くてびっくりしたという経験をされた方もいらっしゃると思います。

今回は、開業医さんからの「紹介状」を持たずに大病院を受診した場合の「選定療養費」についてご紹介いたします。

どの医療機関を受診しても「初診料」の金額は決められており、医療保険で 3 割負担の方では 860 円を窓口で支払っていただきます。

ところが、大病院では初診時の料金がもっと高額になってしまふことがあり、それは初診料に「選定療養費」が加わっているからです。「選定療養費」とは、紹介状を持参しない初診患者に請求する費用のことで、全額が患者の自己負担になります。

国の制度改正により、上野総合市民病院でも「選定療養費」を徴収することが義務付けられ、10月1日以降に紹介状を持参されずに初診で受診された場合、5,500 円の追加負担をいた



『選定療養費のご紹介』

伊賀市立上野総合市民病院

事務部医療事務課長 川北喜道

だくことになります。

ただし、救急患者や生活保護受給者等各種公費負担医療制度受給者、災害により被害を受けた方、労働災害、公務災害、交通事故、自費診療の方などからはいただきません。

また、当院が他の医療機関へ紹介を行う申し出をしたにも関わらず、患者さんが自らの希望で当院を継続受診する場合にも、受診の都度、2,750 円をいただくこととなります。

この制度の目的は、本来重症患者の診療を行うべき大病院の外来が軽症患者で混雑しているため、適切な医療機関を、それを必要とする患者が効率よく受診できるようにするためのものです。

なお、お近くの開業医さんなどから、大病院での受診が適切と判断された患者に対して、医師が発行する病院への「紹介状」を初診の際に病院に持って行くと「選定療養費」の支払いは不要になります。

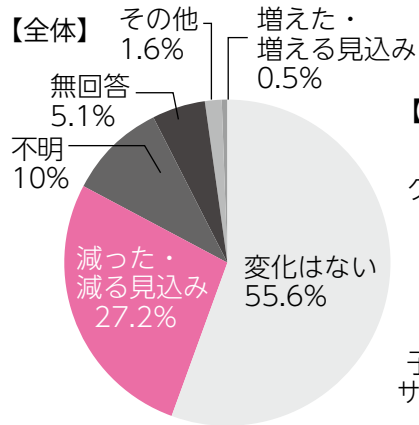
このほか、窓口での診療費のお支払いで、ご不明な点がございましたら医療事務課までお気軽にご相談ください。

■伊賀市立上野総合市民病院

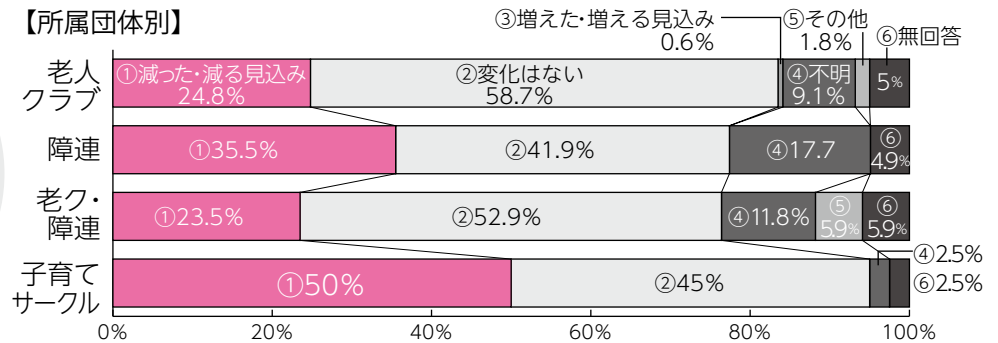
☎0595 (24) 1111



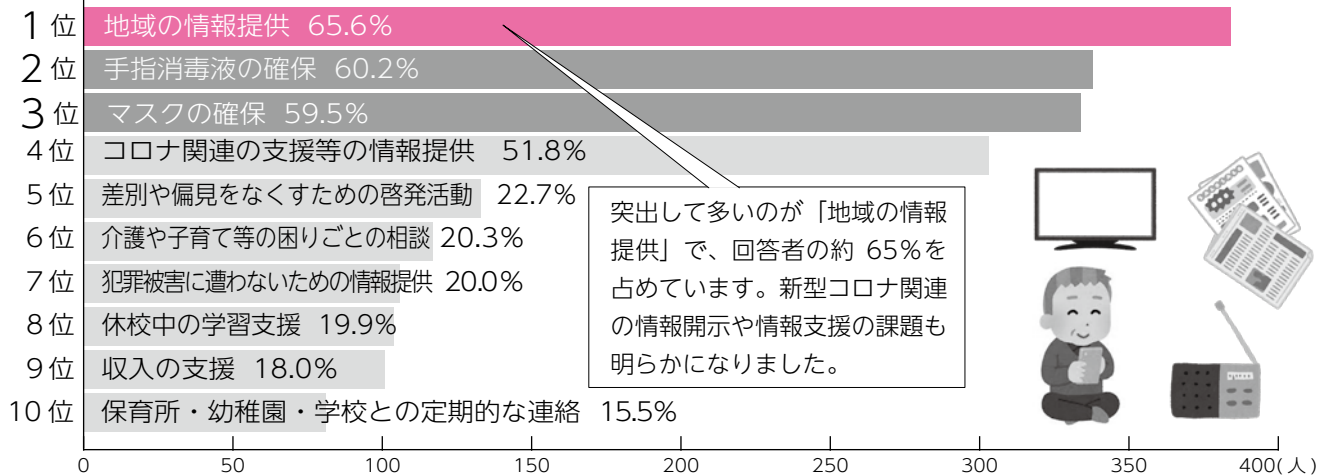
●世帯収入の変化



全体では4人に1人以上が「収入が減った・減る見込み」と回答。所属団体によると、子育てサークルでは50%を占め、特に就労世代が影響を受けやすいといえます。



●新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、必要なサポート



事例①

コミュニティカフェれいわ(麗輪)

約20年間続けた「いきいきサロン古山界外寿会」が、令和時代の誕生とともに新たにコミュニティカフェとして誕生。
第4火曜 10:00～11:30 古山界外公民館を拠点に、区民以外も参加できる居場所運営を行っている。

報告者 山本佳枝さん、松下美智子さん、今出昭子さん

第4回

伊賀流 3つちけ談義

事例②

「いっぶくしてだぁ〜こ」

高齢化率44.6%の阿保地域で、民家改修による介護予防拠点として、週5日サロンを開催。毎週土曜日は、田楽定食も提供。製造されなくなった地域の和菓子を味わいたいと、厨房改修費用を助成金獲得などにより捻出し、製造・販売が実現した。

報告者 大田節子さん、吉井節子さん

◆コーディネーター／伊賀市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長 平井 俊圭

日時 令和2年 **9月29日** **火** 13:30～15:00

会場 **青山福祉センター 教養娯楽室** (伊賀市阿保1988-1)

事前申込制
(定員80名)

情報支援が必要な方は、申込時にご連絡ください

■ 申込・お問い合わせ先 / 9月23日(水)までに、下記までお申し込みください。
伊賀市社協 上野地域センター ☎21-1112・FAX21-8123 または各地域センター
 ※新型コロナの影響により、開催方法を変更または中止することがあります。詳しくは、ホームページでご確認ください。

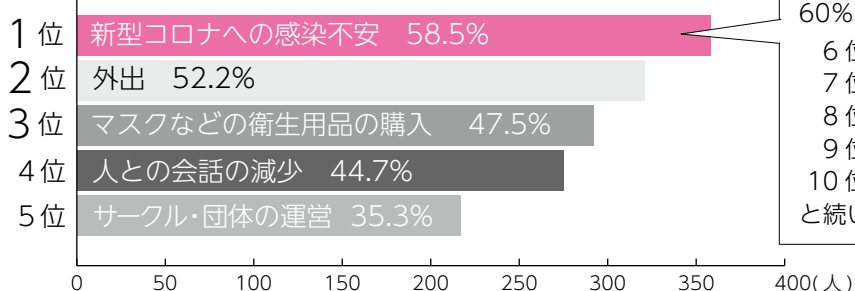
速報
(抜粋)新型コロナウイルスの感染拡大の
影響に関する緊急アンケート結果

伊賀市社協では、新型コロナウイルスの影響により、市民がどのような生活問題に直面したかの実態把握および課題整理を目的として、アンケート調査を実施しました。ご協力いただいたみなさま、有り難うございました。今後の緊急支援活動の参考とさせていただきます。詳しくは、伊賀市社協ホームページで掲載しています。

対象／老人クラブ、障害者福祉連盟、子育てサークル
方法／郵送および Google フォーム (Web)
回収総数／622 件 (郵送 582、Web40)
回収率／82% (郵送分のみ)
期間／令和2年6月18日～7月3日

● 新型コロナウイルスの影響で困っている(いた)こと

【全体 ※上位5項目】



全体では、感染リスクに対する不安が60%近くを占めています。6位以降は、
6位 外出自粛によるストレス 28.4%
7位 運動不足 25.0%
8位 余暇活動の不足 21.9%
9位 家族以外との時間の確保 20.7%
10位 食品や日用品の購入 18.9%
と続いています。

【世帯別 ※上位5項目】

一人暮らし世帯では、「会話の減少」が困りごとの1位になっています。



	一人暮らし	親子2世代	親子3世代	その他
1位	会話の減少 56.4%	感染不安 63.8%	感染不安 59.0%	外出 64.3%
2位	感染不安 54.5%	マスクなどの購入 54.9%	マスクなどの購入 53.4%	感染不安 マスクなどの購入 57.1%
3位	外出 52.7%	外出 52.4%	外出 47.4%	—
4位	サークル・団体の運営 32.7%	会話の減少 47.2%	会話の減少 37.1%	食品や日用品の購入 運動不足 50.0%
5位	運動不足 29.1%	サークル・団体の運営 37.8%	サークル・団体の運営 36.2%	—

【所属団体別 ※上位5項目】

両団体に所属されている方

	老人クラブ	障害者福祉連盟	老ク・障連	子育てサークル
1位	感染不安 58.5%	感染不安 63.9%	外出 47.1%	外出 66.7%
2位	外出 52.4%	マスクなどの購入 57.4%	感染不安 41.2%	外出自粛のストレス 59.5%
3位	マスクなどの購入 45.9%	会話の減少 47.5%	会話の減少 マスクなどの購入 35.3%	マスクなどの購入 59.0%
4位	会話の減少 44.3%	外出 44.3%	—	感染不安 54.1%
5位	サークル・団体の運営 35.8%	運動不足 31.1%	サークル・団体の運営 通院 外出自粛のストレス 睡眠不足 29.4%	育児負担の増加 会話の減少 48.7%

子育てサークルはどの項目もパーセンテージが高く、新型コロナによる影響が大きいことが伺えます。



◆お知らせ◆

このコーナーでご案内する全ての行事につき、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止または開催方法を変更する場合があります。ご了承ください。

地域・家族介護教室
のご案内

①怒りとの上手なつきあい方

(アンガーマネジメント)

【日時】10月5日(月)13時30分～15時

【会場】ハイトピア伊賀5階

【講師】上野病院
公認心理士岡田 敦さん②ウイルスや菌から家族を守ろう
正しい手洗いの方法

【日時】10月13日(火)13時30分～15時

【会場】青山保健福祉センター

【講師】三重県地域活動栄養士連絡
協議会伊賀支部 森本恵利子さん

①②共通

【参加費】無料

【定員】各会場30名

【申込方法】最寄りの社協各地域セ
ンターに、各教室の1週間前ま
でに、氏名・住所・電話番号を
お知らせください。※自宅での検温(37.5℃以下)
で身体に不調がないかの確認と、
マスク着用にご協力ください。認知症・介護予防
教室中止のご案内

8月号でご案内した、9月の「音楽療法うたおう会」は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止します。
※10月以降の開催については、状況をみて広報にてご案内します。

健康・安全運転
講座のご案内

三重ダイハツ販売(株)では、地域の皆様が自由に外出ができる生活ができる限りいつまでも続けていただけるよう、「健康安全運転講座」を開催します。当日は安心してクルマに乗車するための「正しい運転姿勢」「運転視野の確認」「運転能力の維持・向上に役立つ運動指導」等の講習・体験を行います。この機会に是非、ご自身の体と運転をチェックしてみませんか?

【日時】10月15日(木)13時～15時30分

【場所】三重ダイハツ販売(株)
伊賀上野店(印代335-6)

【定員】20名(予約制)

【参加費】無料

【内容】

Aパート「JAF指導による運転姿勢について」

Bパート「理学療法士指導による簡単な運動指導」

Cパート「スマアシ体験」

【申込・問い合わせ先】

伊賀市社協 島ヶ原地域センター
☎59-3132

※「運転講座の申込」の旨と、名前・住所・電話番号・年齢をお知らせください。

※当日は動きやすい服装と、マスク着用での参加をお願いします。

福祉有償運送運転協
力者講習受講者募集

【日時】10月10日・11日(土・日)

8時30分～17時

※2日間通して受講が必要

【場所】いがまち保健福祉センター
「愛の里」(愛田513)

【定員】20名(定員になり次第締切)

【受講料】伊賀市・名張市在住の方
1万円/その他の方1万2千円
(資料代を含む)

【申込期間】9月7日(月)～

※申込者が15名未満の場合、開催
できないことがあります。【申込・問い合わせ先】いが移動送
迎連絡会事務局(伊賀市社協内)

☎21-5866 / FAX 26-0002

※申込用紙は伊賀市社協各地域
センター設置のほか、FAXで
送付※伊賀市社協ホームページから
ダウンロード可。

▼http://www.hanzou.or.jp/

新型コロナウイルス特例貸付
の終了のお知らせ

伊賀市社協では、令和2年3月より、新型コロナウイルスの影響で減収や失業等、生活にお困りの方の生活費の特例貸付を行っています。

特例貸付は、令和2年9月30日に終了いたします。(★貸付期間は、変更になる場合があります。)

【連絡先】就労支援課 ぐらしサポーターセンター おあいこ ☎22-0084

若者の職業的自立のための総合相談窓口

いが若者サポートステーション

～15～39歳までの「働きたい悩みを抱えている人とその家族」を支援します～

就職氷河期世代の人も、
「サポステ・プラス」(40～49歳)で応援します。

ストレスマネジメント講座

ストレスと上手につき合おう!「ストレスとの付き合い方」

9月15日(火)10:00～11:30

講師/岡田 敦さん(上野病院 公認心理師)

■住所/伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3階

■☎&Fax/0595-22-0039 ■メール/iga-saposute@npo-en.or.jp

■開所日/月～金曜日 9:00～17:00(土・日・祝 年末年始は休み)

ハローワーク伊賀 出張相談日/9月15日(火)13:00～16:00

無料 サポステ

地域若者サポートステーション

★就職相談と各種講座
をしています(要予約)★

無料「パソコン講座」開催

【PC入門・ワード・エクセル・パワーポイント】

●日程/9月14日(月)/17日(木)/
24日(木)/28日(月)/30日(水)

●時間/10:00～15:15

仕事に
いかせる!!

わたしの終活

No.3 遺産相続をめぐるトラブル

Aさん・女性（72歳）

私たち夫婦の間には、子どもがいません。先日夫が病気で亡くなったのですが、不仲であった夫の兄弟から、不動産の一部に対して、遺産を受け取る権利があるという連絡がありました。預貯金もほとんどないため、夫と暮らしてきた家で住み続けるのであれば、夫の兄弟に多額の代償金を支払うか、不動産を売却し、相続分を売却代金で分けろと言われました。夫婦の財産なのに、なぜ、このようなことになったのでしょうか。



●夫婦に子どもがいない場合、妻だけでなく、夫の父母（存命の場合）や兄弟姉妹も法定相続人になり、相続をする権利があります。このケースの場合、相続財産が不動産のみであるため、①不動産を分けて各相続人が単独で所有権を取得、②妻が不動産を相続して他の相続人代償金を払う、③不動産売却をして全相続人で売却代金を分ける、④法定相続分に応じて不動産を共有、の4つのいずれかの方法になります。このような事態を回避したい場合、夫婦のみで子どもがいないという方は、事前に遺言書を作成し、「妻に全財産を相続させる」ということを遺言しておくことおすすめします。

遺贈寄付をする人が
増えています。

～伊賀市社会福祉協議会への遺贈寄付～

●遺贈の例

20年前にリウマチを患って体調を崩して以降、さらにパーキンソン病等も併発し、四肢が不自由になりました。在宅での闘病生活に苦しんでいるとき、サロンに通っていた時の友人やヘルパーなどの手厚く献身的な介護に心を動かされ、私を支えてくださった方々の活動に使ってほしいとの思いから、弁護士に相談して、遺贈をすることにしました。

●遺贈の方法●

- 遺言による寄付
(ご本人による寄付)
- 相続財産からの寄付
(相続人による寄付)
- 香典・供花代からの寄付
(ご遺族などによる寄付)

まずは、お問い合わせください。
温かい想いを実現させていただきたく、
スタッフがお話をお伺いいたします。

お電話・メールで

☎ 0595-21-5866

メール kikaku@hanzou.or.jp

伊賀市社協 遺贈 🔍



社会福祉法人
伊賀市社会福祉協議会
企画課 遺贈相談担当

〒518-0829 伊賀市平野山之下380番地 5
伊賀市総合福祉会館 1階

数字で見る伊賀市の福祉

令和2年6月30日現在(前月比)

伊賀市の人口	90,313人(-70人)
65歳以上の高齢者	29,666人(+3人)
高齢化率	32.8%(±0.0%)
75歳以上の高齢者	15,772人(-33人)
後期高齢化率	17.5%(±0.0%)
介護保険認定者数	6,155人(+7人)

※集計処理の関係で前々月末日時点の数値です。
 ※伊賀市の人口は外国人住民を含めた数です。
 ※65歳以上の高齢者及び高齢化率には、外国人住民も含まれています。
 ※75歳以上の高齢者及び後期高齢化率には、外国人住民も含まれています。
 ※75歳以上の高齢者の全人口に占める割合を後期高齢化率と表記しています。
 ※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。

あなたのまちの
ふれあい・いきいきサロン No.160

いきいきサロン 楯岡

メンバー数 / 19名
 開催場所 / 楯岡集落センター
 開催頻度 / 月1回

楯岡区では、平成25年に「いきいきサロン楯岡」がスタートしました。最近は新型コロナウイルスの影響で思うように開催できない日々が続いていましたが、この日は玄関での手指消毒・マスク着用・換気と感染予防対策をしっかり講じた上での開催となりました。

今回は最寄りの「新堂駅」の旧駅舎が解体されるため、山本民生委員さん手作りの思い出パネルや地域の方から提供していただいた手記を見ながら、旧駅舎への思い出話に花が咲きました。また七夕に向けて、区長さんが取ってきてくれた笹に、福祉協力員の山崎さんが心を込めて作った折り紙の飾りを、それぞれ素敵に飾り付けました。参加者の方は「ここに来て、みんなの顔を見るのが嬉しい」「ひ孫に笹を見せてあげるんや」と笑顔いっぱいでお話してくださいました。

スタッフの方々は皆で楽しめるようにと、毎月工夫を凝らして内容を考えておられ、区長で代表の大井さんも「みなさんが喜んでくれるので、やりがいがある。このような場を大切に、これからも末永く続けたい」と話してくれました。

●活動を始めたきっかけ

当会の「地域食堂やってみよう」講座を受けたメンバーを中心に、子ども食堂をボランティアで立ち上げました。メンバーはさまざまな経験や得意分野を生かした活動をしています。

「みんなが交流できる場所」、「わいわいできる場所」、「ほっとできる場所」になることをめざしています。

●活動内容

子どもを中心とした食の提供を行っています。今年1月に、赤井家住宅で上野西小学校の児童を対象に子ども食堂を実施しました。またコロナ禍の影響で子育てを応援したいと思い、カレーの材料等食糧支援も行い、食材は企業や農家の方から提供していただきました。4月から拠点を「くらしサポートセンターあいに なかまちサテライト」(旧斎藤十郎事務所)をお借りし、子どもから大人まで誰でも利用していただける場をつくりました。

●今後の抱負

一人でもたくさんの方に来てもらえるような、身近な食堂をめざしていきたいと思っております。これからは次世代に引き継いでもらえるように子ども食堂を大事に育てていきたいです。

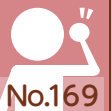
機会があれば、子ども食堂をたずねていただければ、幸いです。



※この写真は、1月に撮影されたものです。

ふしみ ようこ
伏見 洋子さん
 子ども食堂
 「わいわいいがっこ」代表
 上野在住 会員数 11名

我らふくしレンジャー



No.169

編集・発行 伊賀市社会福祉協議会

本部	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階
	☎0595(21)5866 / FAX0595(26)0002
地域センター	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階
	☎0595(21)1112 / FAX0595(21)8123
	〒519-1413 愛田 513 番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」
	☎0595(45)1012 / FAX0595(45)1050
	〒519-1711 島ヶ原 4743 番地 島ヶ原福祉センター「清流」
地域センター	☎0595(59)3132 / FAX0595(59)3145
	〒518-1313 馬場 1128 番地の1 阿山保健福祉センター
	☎0595(43)1854 / FAX0595(43)1577
	〒518-1422 平田 656 番地の1 大山田福祉センター
	☎0595(47)0780 / FAX0595(46)1165
地域センター	〒518-0226 阿保 1988 の1 番地 青山福祉センター
	☎0595(52)2999 / FAX0595(52)3555



新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。6月に実施した「新型コロナウイルスの影響に関する緊急アンケート」について、速報結果をご報告いたしました。今後、この結果を踏まえて必要な取り組みを進めてまいります。

編集後記

●この広報誌は、社協会費、有料広告費等により発行しております。